

市第203号議案 平成26年度横浜市一般会計補正予算(第5号)(教育委員会関係部分)

1 経済対策に基づく増額補正及び繰越明許費 (1,000,000千円)

(1) 学校特別営繕費(非構造部材耐震対策事業) **809,000 千円**

(内容)

平成27年度に実施予定のサッシ等の落下防止対策工事・防水改修工事を前倒して実施します。  
また、増額に併せて全額を繰越明許費に設定します。

(実施校数)

- ・サッシ等落下防止対策工事 170校
- ・防水改修工事 30校

(繰越明許費の内容)

事業名称	金額(千円)
学校特別営繕費(非構造部材耐震対策事業)	809,000

(2) 学校特別営繕費(学校営繕事業) **191,000 千円**

(内容)

平成27年度に実施予定の防火シャッターへの危害防止装置の設置工事を前倒して実施します。  
また、増額に併せて全額を繰越明許費に設定します。

(実施校数)

- ・防火シャッターへの危害防止装置設置工事 30校

(繰越明許費の内容)

事業名称	金額(千円)
学校特別営繕費(学校営繕事業)	191,000

【経済対策に基づく増額補正】

(単位:千円)

事業名	2月補正前 現計予算	補正額	補正額			説明
			国費	市債	一般財源	
学校特別営繕費	11,210,439	1,000,000	-	-	1,000,000	経済対策に基づく増
合計	11,210,439	1,000,000	-	-	1,000,000	

## 2 事業の執行見込等にあわせた増額補正 (1,224,846 千円)

### (1) 小中学校整備費(新增改築)

135,584 千円

(内容)

耐震性の低い校舎の解体工事及び当該校舎にある特別教室を既存プレハブ校舎に一時移転するための改修工事を実施します。また、増額に併せて全額を繰越明許費に設定します。

(対象校)

中和田小学校(泉区)

(繰越明許費の内容)

事業名称	金額(千円)
小中学校整備費(新增改築)	209,000(※)

※「3 その他の繰越明許費」にある「(1)小中学校整備費(新增改築)」の金額と合算したものの

### (2) 学校光熱水費

496,675 千円

(内容)

光熱水費の単価、使用量が増加したため、増額補正を行います。

学校種	金額(千円)
小学校	290,308
中学校	110,271
高等学校	51,498
特別支援学校	44,598
合計	496,675

### (3) 学校給食物資購入費

592,587 千円

(内容)

食材価格高騰により、学校給食物資購入費用が増加したため、増額補正を行います。また、増額補正の財源として、学校給食費調整基金を取り崩します。

(26年度給食費決算見込み)

歳入	89億856万4,000円
歳出	95億115万1,000円
差引	▲5億9,258万7,000円

### 【事業の執行見込等にあわせた増額補正】

(単位:千円)

事業名	2月補正前 現計予算	補正額	補正額				説明
			国費	その他	市債	一般財源	
小中学校整備費(新增改築)	3,497,767	135,584	-	-	97,000	38,584	早期完了のための前倒し
学校光熱水費	5,492,021	496,675	-	-	-	496,675	料金単価、使用量の増
学校光熱水費(小学校)	3,831,772	290,308	-	-	-	290,308	
学校光熱水費(中学校)	1,262,072	110,271	-	-	-	110,271	
学校光熱水費(高等学校)	263,868	51,498	-	-	-	51,498	
学校光熱水費(特別支援学校)	134,309	44,598	-	-	-	44,598	
学校給食物資購入費	8,908,564	592,587	-	592,587	-	-	給食物資購入費の増
合計	17,898,352	1,224,846	-	592,587	97,000	535,259	

### 3 その他の繰越明許費

#### (1) 小中学校整備費(新增改築)

73,104 千円

(内容)

東台小学校及び港北小学校の平成27年度校舎増築に向けた倉庫移転等の準備工事において、入札不調が発生しました。これに伴い、今年度の工事完了が見込めないことから、繰越明許費を設定します。

(対象校)

- ・東台小学校(鶴見区)
- ・港北小学校(港北区)

(繰越明許費の内容)

事業名称	金額(千円)
小中学校整備費(新增改築)	209,000(※)

※2 事業の執行見込等に合わせた増額補正にある「(1)小中学校整備費(新增改築)」の金額と合算したもの

#### (2) 学校施設解体費

278,167 千円

(内容)

旧鶴見工業高等学校跡地(東側)の利用に向け土壌汚染調査を実施した結果、汚染物質(鉛及びその化合物)が検出されました。これに伴い、今年度の解体工事の完了が見込めないことから、繰越明許費を設定します。

(繰越明許費の内容)

事業名称	金額(千円)
学校施設解体費	279,000

### 4 減額補正及び財源更正

増額補正の財源を確保するため、全市的に、事業の入札残等の減額補正及び財源更正を行います。

#### 【減額補正】

(単位:千円)

事業名	2月補正前 現計予算	補正額	補正額				説明
			国費	その他	市債	一般財源	
学校給食運営費(嘱託員人件費)	694,517	▲214,804	-	▲924	-	▲213,880	雇用が不要となったことによる減
小中学校整備費	4,426,935	▲300,000	100,000	-	▲447,000	47,000	入札残等による減
合計	5,121,452	▲514,804	100,000	▲924	▲447,000	▲166,880	

#### 【財源更正】

(単位:千円)

事業名	2月補正前 現計予算	補正額	補正額				説明
			国費	その他	市債	一般財源	
学校施設解体費	647,154	-	-	-	96,000	▲96,000	全市的な財源更正
合計	647,154	-	-	-	96,000	▲96,000	